



前社会福祉学科助教

東田 全央

ヒガシダ

マサテル

## 「もう一つ」の視点

社会福祉士や精神保健福祉士の国家資格の取得を目指すためには、諸科目で使用される養成用テキスト等を活用して基本的な知識や技術を学ぶことは重要です。しかし、大学生として、それらに加えて、より多角的な視点を養うことも期待されます。そこで、「もう一つ」の視点を学ぶきっかけとなりうる3冊をご紹介します。

『「もう1つの価値」に出会う—50のエピソードで綴る50のヒント』やどかり出版

法制度が整っていない1970年代から地域

精神保健福祉にかかわる生活支援活動や運動を行ってきた民間団体の知と経験がコンパクトに凝縮された一冊です。ソーシャルワークは価値に根ざした専門職と言われることがあります。大切にすべき視点や姿勢を読者に問いかけます。

『もう一つのソーシャルワーク実践—障害分野・災害支援・国際開発のフロンティアから』東田全央 大阪公立大学共同出版会

災害被災地や「障害と開発」等における実践事例を通じてマイクロからマクロのレベルまでのソーシャルワークの可能性と課題を問う一冊です。なお、国際開発におけるソーシャルワークに関心のある方には、拙著「国際開発ソーシャルワーク入門」（大阪公立大学共同出版会）もお勧めです。

『もう一つの社会心理学—社会行動学の転換に向けて』K. J. ガーゲン（著） 杉万俊夫ら（監訳）ナカニシヤ出版

現実とは社会的に構築されるという社会構成主義の観点から、理論実証主義に対して批判的な考察を繰り広げる名著です。ガーゲンの書籍は他にもいくつか翻訳されており、どの書籍からでも多くを学ぶことができます。



『「もう1つの価値」に出会う：50のエピソードで綴る50のヒント』

やどかりの里 50周年記念出版編集委員会編

やどかり出版

369.28||Y13



『もう一つのソーシャルワーク実践：障害分野・災害支援・国際開発のフロンティアから』

東田全央

大阪公立大学共同出版会

369.16||H55



『もう一つの社会心理学：社会行動学の転換に向けて』

Kenneth J. Gergen

杉万俊夫ほか監訳

ナカニシヤ出版

361.4||G36

